

# うるま市議会 だより

第51号

平成30年(2018)  
発行 3月 1日

## 国指定史跡『仲原遺跡』 第64回文化財防火デー(1月26日)



ふくよか保育園の園児によるアトラクション

うるま市消防団(伊計分団)による放水訓練

### 12月定例会

12月定例会では環境や道路、教育、福祉など市政全般について、27名の議員から一般質問がありました。また、『米国原子力潜水艦のホワイト・ビーチ寄港に反対する意見書及び抗議決議』をはじめ、平成29年度各会計の補正予算が可決されました。

### 1月臨時会

『米軍UH-1Yヘリコプターの伊計島不時着に関する意見書及び抗議決議』が可決されました。

一般質問	2
第119回12月定例会 議決結果	15
第119回12月定例会で可決された米軍関係事故等に対する意見書及び抗議決議の要請事項	17
第120回1月臨時会 議決結果	18
平成29年度常任委員会行政視察	19
議会改革調査特別委員会を設置	20



明辰雄  
おと かつ とも  
あきやま けん けん  
なかにし

- 一 平敷屋区住宅密集地問題の解決について
- 二 未買収道路用地取得事業の完了年度について
- 三 第7期介護保険事業計画における介護給付等の課題及び保険料について
- 四 所有者不明の土地問題について
- 五 地方交付税及び臨時財政対策債の今後の見通しについて

**質問** この問題を解決する方針があるか伺う。

**答弁** 目取真都市建設部参事 道路整備は期間を要するので、早期の環境改善に向け、関係地権者の同意を得て排水路整備の検討を進めたい。

**質問** 平敷屋自治会からの要請をどう考えるか。

**答弁** 目取真都市建設部参事 排水路の整備に向けた調査・設計に着手する予定である。

二 未買収道路用地取得事業の完了年度について

**質問** 予算増額が可能か伺う。

**答弁** 天願企画部長 次年度の実施計画に2千2百万円余りの要望が出ているので、予算編成で採択額の確保に努めたい。

三 第7期介護保険事業計画における介護給付等の課題及び保険料について

**質問** 保険料は引き上げになる見込みか。

**答弁** 上原福祉部長 現行から上回るものと考えている。

**質問** 介護予防に取り組んだ成果は出ているか。

**答弁** 上原福祉部長 社会参加、生きがいづくり、筋力向上の面から効果はあると評価している。

**質問** 立派な計画や介護施設があっても、介護職員がいなかったら、介護が成り立っていないか。この現状をどう考えるか伺う。

**答弁** 上原福祉部長 募集しても人が来ない。問い合わせすら来ないという事

実は本市所在の介護施設職員から耳にするほど深刻な事態であると認識している。

**質問** 介護給付費と保険料とのバランスをとるため、中长期計画を策定すべきと思うが、見解を伺う。

**答弁** 上原福祉部長 将来の高齢者、その家族等に過重な負担を強いることがないように、中長期的な視点に立った計画策定を行っていく。

四 所有者不明の土地問題について

**質問** この問題の対策は、相続登記の促進である。この改善がなければ固定資産税の不納欠損額の増加につながり、行政にとって大きな損失になる。相続登記をしないでいると、相続人の数が多くなり特定する作業が困難となる。国に対して所有者を特定できる手段として不動産登記簿にマイナンバー記載欄を設けることを要請すべきと考えるが。

**答弁** 中本総務部長 所有者が特定できる仕組みの構築を要請していきたい。

五 地方交付税及び臨時財政対策債の今後の見通しについて

**質問** 地方交付税の見直しは、平成28年度から民間委託等による合理化の要素を反映させるトップランナー方式を採用しているが、本市への影響を伺う。

**答弁** 天願企画部長 経費削減効果があつたと見込んでいます。

**質問** 基金運用益及び施設使用料金の適正化などの歳入確保をどう実施するか。

**答弁** 天願企画部長 基金運用方針の策定、適正な受益者負担のあり方を検討し、歳入確保対策に取り組む。



新政クラブ  
おと かつ とも  
にし の 西野 けん けん  
にし

- 一 津堅島の現状と将来の方向性について

**質問** キャロット愛ランド公園遊歩道の補修は。

**答弁** 島袋都市建設部長 本年度に全体的な遊歩道の破損箇所の現況調査業務を行い、概算工事費等を把握したい。

**質問** キャロット愛ランド公園の展望台の補修は。

**答弁** 島袋都市建設部長 公園長寿命化計画にて平成32年度に大規模修繕を予定。

**質問** ヤジリ浜とアギ浜の浸食被害について。

**答弁** 佐久川経済部長 ヤジリ浜は、県が護岸の状態を把握・整備するため農地海岸長寿命化計画作成業務を予定。

**答弁** 目取真都市建設部参事 アギ浜港湾施設は、県の港湾整備に係る市町村ヒアリングにて整備要望を行っている。

**質問** 2号貯水池から各農地への引き込み計画は。

**答弁** 佐久川経済部長 受益者農地全体で495基を設置予定。

**質問** ファームポンドの設置は。

**答弁** 佐久川経済部長 平成30年度設置予定。計画容量は1,291トン。

**質問** 3型給水施設の設置は。

**答弁** 佐久川経済部長 2号貯水池に併設し今年度完了予定。

**質問** ブロック造の種苗場設置は可能か。また、補助メニューは。

**答弁** 佐久川経済部長 地元漁業組合が事業主体となり養殖施設整備事業の活用が可能と考える。

しているがその内容は。

**答弁** 佐久川経済部長 エア・ウォーター株式会社が8,000㎡を農業経営基盤強化促進法に基づき利用権設定し、農作物委託栽培を想定している。津堅島の農業振興に貢献すると期待している。

**質問** 小・中学生が少なくなり将来の学校存続に不安がある。若者定住促進として市営住宅建設の考えは。

**答弁** 天願企画部長 必要性を勘案し、島嶼地域移住・定住促進事業で空き家の有効活用に取り組む。

**質問** 行旅死亡人取扱事務費は管理場所設置にも適用できるのか。

**答弁** 上原福祉部長 管轄が警察署長であり、行旅病人及び行旅死亡人取扱法の対象外。

**質問** 旧津堅灯台とホートウガーをうるま市の文化財に指定できないか。

**答弁** 宮城教育部長 重要性は認識し津堅区と調整して市文化財保護審議会を検討したい。

**質問** 小型ポンプ自動車の専用保管場所を設置できないか。

**答弁** 諸見里消防長 津堅自治会や関係課と必要性について協議している。

**質問** 2月に救急患者輸送車が運行されるがその内容と管理体制は。

**答弁** 諸見里消防長 ワンボックスタイプの福祉車両を活用し、ストレッチャーが装備されている。管理体制は消防団及び消防職員で点検し、医師の保護にあたる安全対策員が運転できるように調整する。



いぶきの会  
ひがしはまみつお  
東浜 光雄

- 一 信号機の設置について
- 二 与那城総合公園多種目球技場の表示看板、案内板の設置について
- 三 国民健康保険都道府県単位化について

一 信号機の設置について

**質問** 市道勝連2-52号線と県道8号線との結接点には信号機がなく、交通安全が確保できない状況にある。信号機の設置が必要不可欠と考えるが。

**答弁** 上門市民部長 今後地域からの要請に基づき進捗を行うとともに引き続き警察署と連携し安全確保に努めていく。

**質問** 市道勝連2-52号線と市道勝連2-36号線の交差点は与勝中学校方面からの車の見通しが悪い現状にある。交差点付近に道路照明灯とカーブミラーの設置ができないか伺う。

**答弁** 島袋都市建設部長 道路照明施設設置基準において街灯設置は厳しい。カーブミラーの設置は次年度以降の交通安全対策特別交付金事業の中で取り組んでいきたい。

二 与那城総合公園多種目球技場の表示看板案内板の設置について

**質問** 与那城総合公園多種目球技場に施設表示板と案内板の設置が必要不可欠と考えるが。

**答弁** 宮城教育部長 関係部署で協議し対応したい。整備までの間、可能な範囲で簡易的な看板などの設置を調整したい。

**質問** 与那城総合公園多種目球技場の住所と電話番号を設けカーナビで検索できるようにできないか。

宮城教育部長 一般財団法人

日本デジタル道路地図協会に、道路案内に関する要望書を12月7日に提出し改善に向けて取り組んでいる。

三 国民健康保険都道府県単位化について

**質問** 国民健康保険制度は構造的問題が挙げられている。

1点目に、年齢構成が高く医療水準が高い。加入者の特徴として65歳から74歳の割合が37.1%。加入者1人当たりの医療費は全国で33.3万円。2点目に、所得水準が低い。2014年度で年間所得200万円未満の割合は全国で78.8%。

3点目に、保険料負担が重たい。国民健康保険加入者は退職後75歳から後期高齢者医療制度に移行するまでの間、国民が通過点として加入するものになっていく。国民健康保険制度都道府県単位化に移行することで、これまでより保険料負担が重くなるのでは。

上門市民部長 県が医療費等を

適正に見積もり、納付金を算定すれば制度上赤字は生じないと説明しているが、うるま市は、納付金額の提示の状況も見ながら一般会計からの法定外繰入についても、関係部局と十分協議していきたい。

※その他「高齢者の医療・介護等連携事業の推進について」質問しました。



いぶきの会  
きんじょうかつまさ  
金城 勝正

- 一 道路行政に関連する事項について
- 二 与那城照間地区農村公園の整備に関する事項について
- 三 石川漁業協同組合具志川支所に関連する事項について
- 四 第2次うるま市観光振興ビジョンに関する事項について

一 道路行政に関連する事項について

**質問** 沖縄県及びうるま市における当該道路等の維持管理のあり方について伺う。

**答弁** 島袋都市建設部長 沖縄県中部土木事務所と連携し市内街路樹等については定期的な樹木のパトロールを行い計画的な剪定作業を進め、交通安全に努めてまいりたい。

二 与那城照間地区農村公園の整備に関する事項について

**質問** 区民の間から要望がある遊具や砂場の設置と公園全体の環境整備について伺う。

**答弁** 佐久川経済部長 現時点での整備は厳しいと考えている。当面は公園の安全利用の観点から、バックネットの破損箇所の修繕を早急に対応したい。

三 石川漁業協同組合具志川支所に関連する事項について

**質問** 給油施設機械の調子がよくないが当局が何らかの支援ができないか伺う。

**答弁** 佐久川経済部長 農林水産省の水産業強化対策事業などの補助事業の活用が可能かどうか関係機関との調整が必要であると考えている。

市内漁業協同組合全体をどう

支援していただけるのか伺う。  
**答弁** 佐久川経済部長 補助事業の事業主体は漁業協同組合になることから、市内4漁業協同組合と連携し計画的に補助事業が活用できるよう調

整したい。

四 第2次うるま市観光振興ビジョンに関する事項について

**質問** 水上バイクについては、イベントとしてスピードを競う競技と、アクロバットのな技を競うもの等が企画でき、マリンスポーツの中でもよりインパクトのある価値あるものと思うがその評価について伺う。

**答弁** 佐久川経済部長 安全面とコンプライアンスを考慮しながら、関係団体と調査検討してまいりたい。

スキューバダイビングの充実

拡大の可能性について伺う。  
**答弁** 佐久川経済部長 昨年度、観光商品開発流通促進事業の中で、うるま市観光物産協会と連携し、ダイビング商品を開発し、ダイビング商品のプロモーションに取り組んでいる。

フィッシュャリーナ構想について

**質問** フィッシュャリーナ構想について伺う。

**答弁** 佐久川経済部長 地域の独自性や自然に配慮しながら、港湾整備、フィッシュャリーナ等を検討していく。現時点では、具体的なフィッシュャリーナ構想はありませんが、可能性について調査研究したい。

向こう10年間のビジョンと

なっているが、この間の取り組みのスピード感について伺う。  
**答弁** 佐久川経済部長 第2次うるま市観光振興ビジョンの実現に向けて、積極的に観光振興に取り組みたい。



明子 ありあつ  
公 明 子 ありあつ  
ひ 嘉 敦

- 一 飼い猫の登録や条例制定について
- 二 ごみの投げ捨てゼロについて
- 三 「BUI-1(ブーン)選挙権」について
- 四 県道8号線、10号線への防犯灯設置について
- 五 ごども議会について
- 六 男女混合名簿と学校トイレについて

一 飼い猫の登録や条例制定について

質問 これ以上不幸な猫また殺処分を防ぐためにも飼い猫の登録や猫飼養条例の制定について伺う。

答弁 上門市民部長 他市町村の事例も調査研究していきたい。

二 ごみの投げ捨てゼロについて

質問 5月30日は「ごみゼロの日」となっているが、本市の取り組みと学校現場の環境教育状況について伺う。

答弁 上門市民部長 6月の第二日曜日を「うるま市環境美化の日」と定め、6月の一カ月間を環境月間として市内に一斉清掃を呼びかけている。

答弁 志堅原指導部長 学校経営計画の中に環境教育という項目を位置づけ、美化活動や環境保全、勤労生産・奉仕的活動等に取り組んでいる。

三 「BUI-1(ブーン)選挙権」について

質問 広報うるま11月号に掲載されたBUI-1選挙権の内容について伺う。

答弁 宮城教育部長 沖縄県主導で記念碑も建立されている。ハワイから送られた豚にまつわる機運も高まり、豚肉料理ならうるま市と言われるようにしたい。

答弁 佐久川経済部長 市の養豚農家及び豚肉の食文化の発展に寄与したい。

四 県道8号線、10号線への防犯灯設置について

質問 県道8号線、10号線への防犯灯

設置について伺う。

答弁 上門市民部長 今年度、与勝交差点付近から与那城丁字路付近に18基のLED防犯灯を既設電柱に設置予定である。

五 ごども議会について

質問 ごども議会の開催について伺う。

答弁 宮城教育部長 平成30年度の8月に第4回ごども議会を開催する予定である。

六 男女混合名簿と学校トイレについて

質問 男女混合名簿を導入している小学校数と今後の対応について伺う。また、学校トイレのうちLGBTに配慮したトイレの対応について伺う。

答弁 志堅原指導部長 市内で男女混合名簿を導入している学校は、与那城小学校と田場小学校の2校である。

答弁 宮城教育部長 市内の学校トイレについては、男女別々のトイレに加え、多目的トイレを設置することで配慮している。また、多目的トイレが設置されていない学校では、性同一性障害の子供たちに職員用トイレの使用を認める。

答弁 栄門教育長 平成30年4月より本市全小中学校に男女混合名簿を導入する予定である。



松田 久男  
松田 久男

- 一 ふるさと納税制度について
- 二 石川屋内運動場の雨漏り対策について
- 三 うるま市I-T事業支援センターの指定管理者の指定について
- 四 建築設計業務の業者指名の改革と教育委員会における建設業務の移管について

一 ふるさと納税制度について

質問 自治会の公民館建設とかNPOの活動が活発になるよう寄附金の使途に認定NPOや法人自治会を加えられないか。

答弁 天願企画部長 選択項目へ追加する事は先進事例もあり調査研究したい。

質問 条例改正の必要もあるか。

答弁 天願企画部長 条例改正の他に規則や要綱などでできるか調査したい。

二 石川屋内運動場の雨漏り対策について

質問 対策を怠ると老朽化が進む。根本的な対策をしてほしい。

答弁 宮城教育部長 何度か工事を行ったが根本的な補修は関係部署で協議したい。

三 うるま市I-T事業支援センターの指定管理者の指定について

質問 センター内の保育所も指定管理の内容に入っているか。

答弁 佐久川経済部長 業務の範囲に含まれている。保育事業者へ再委託する計画である。

質問 委託先を探せない場合どうなるか。

答弁 佐久川経済部長 保育幼稚園課と連携し支援したい。

質問 保護者の負担増の可能性はないか。

答弁 佐久川経済部長 保育料や受け入れ時間等が維持されるよう調整する。

質問 事業所内保育所として認可する検討も行えないか。

答弁 佐久川経済部長 事業所内保育所への移行も現在協議している。

質問 地元企業優先活用は担保されて

いるか。

答弁 佐久川経済部長 指定管理者候補者と協議していきたい。

質問 家賃の値上げの可能性はあるか。

答弁 佐久川経済部長 家賃の値上げは想定していない。

四 建築設計業務の業者指名の改革と教育委員会における建設業務の移管について

質問 入札制度改革について説明を。

答弁 目取真都市建設部参事 委託業務は予定価格を事前に公表し、事前に設定した最低制限価格を下回らない範囲の最低価格の者を落札者としている。工事も同様に事前公表しているが、最低制限価格は11通り設定した中からくじにより決定する。

質問 なぜ工事の入札とは違う内容のまま業務が続けられてきたか。

答弁 目取真都市建設部参事 見直しの契機となった事案が工事であったことから工事の入札制度に限定して見直した。

質問 工事と同じようにするべきではないか。

答弁 目取真都市建設部参事 11通りの最低制限価格方式も含めて検討したい。

質問 教育部の委託業務及び工事発注を市長サイドへ移管することについて考えを伺う。

答弁 宮城教育部長 平成30年4月1日から実施する。

質問 施設課の業務はどう変わるか。

答弁 宮城教育部長 学校施設の維持・修繕、補助金申請、計画等の業務となる。



いぶきの会  
おぎ どう  
荻堂 盛仁

- 一 松くい虫について
- 二 選挙について
- 三 公園の植栽管理について
- 四 さくらねこ無料不妊手術事業の対応について
- 五 農地保全について

**一 松くい虫について**  
**質問** 松くい虫についての調査、状況の把握をしているか。  
**答弁** 佐久川経済部長 9月から3月にかけて3カ月ごとに新たな被害木を調査し、県に報告している。

**質問** 国道329号側の松くい虫の駆除を行ったか。  
**答弁** 佐久川経済部長 予算を考慮し討伐駆除を行う。

**質問** 国県との協議が必要である。市の対応は。  
**答弁** 佐久川経済部長 三者で協議し、対応策を早める検討をしたい。

**二 選挙について**  
**質問** 期日前投票所を増設できないか。  
**答弁** 親田選挙管理委員会事務局長 市長部局と協議を行い検討していく。

**質問** 石川29番と38番の掲示板設置のあり方の検討を伺う。  
**答弁** 親田選挙管理委員会事務局長 当該掲示板については今後改善をしていく。

**三 公園の植栽管理について**  
**質問** 公園に植える木は指定木としての定めがあるのか。また公園の植樹木としてはどのような木が適当か。  
**答弁** 島袋都市建設部長 公園予定地の地勢、気候に適した樹種を選定している。

**質問** さんかく公園のモクマオウをほかの樹木に変えられないか。大木の移植は樹木の確保や費用の面から厳しい。  
**質問** 台風に対する公園管理は十分配慮してもらいたい。  
**答弁** 島袋都市建設部長 樹木の立ち枯れや台風時に倒木のないよう適

正な管理に努める。  
**四 さくらねこ無料不妊手術事業の対応について**  
**質問** 与那城庁舎から石川庁舎に変更した理由を伺う。  
**答弁** 上門市民部長 関係部署との協議が整わず与那城庁舎と同等の利用が可能な石川庁舎に決定した。  
**質問** 石川庁舎での作業時におけるトイレの利用状況について伺う。  
**答弁** 上門市民部長 トイレ利用に不便をかけることになり今後は場所の選定や運営についてもしっかりと検証し事務改善に努めていく。  
**質問** さくらねこ事業に対する当局の対応について伺う。  
**答弁** 上門市民部長 今後も同事業を活用し継続した繁殖抑制に取り組みたい。



日本共産党  
い もり さ ち こ  
伊盛 さち子

- 一 国保行政について
- 二 下水道行政について
- 三 環境行政について
- 四 基地行政について

**一 国保行政について**  
**質問** 国保の都道府県化に向け、国保税の軽減を図る上で一般会計からの繰り入れの見解を伺う。  
**答弁** 島袋市長 市民の健康を守る立場から重要施策の一環として法定外繰入を実施している。一般会計予算は、国保のみに充当されるものではなく、福祉子育て、教育など取り組むべき施策があり、繰り入れについては行政全体の枠組みの中で、慎重に検討の上、市民に負担のないよう今後も判断していきたい。

**二 下水道行政について**  
**質問** 屋敷名地内の水路コンクリートふたの破損事故が発生した。①原因究明②抜本的修繕について伺う。  
**答弁** 儀保水道部長 コンクリートの劣化で鉄筋が露出し剥離している現状を確認。調査を依頼しており、調査結果をもとに補修計画を検討する。

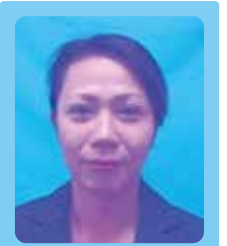
**質問** 整備時期について伺う。  
**答弁** 儀保水道部長 平成30年3月までに補修を終えたい。

**質問** 市内の実態調査について伺う。  
**答弁** 儀保水道部長 自治会から情報を得て今年度中に目視点検を行う。雨水幹線内部は平成30年度に委託業者へ依頼し調査したい。

**三 環境行政について**  
**質問** 広大な面積の採掘が進められ、伊計集落から眺望できる良好な岩山の形成が失われることへの懸念があり対応が求められている。①観光振興ビジョ

ン②景観計画と景観条例③環境との整合性について伺う。  
**答弁** 佐久川経済部長 豊かな自然と調和し、美しい景観に配慮した、地域の人々、観光客にとっても魅力ある観光まちづくりを推進するとともに、今後環境・景観・観光等の立場から関係部署と連携し慎重に対応していきたい。  
**答弁** 目取真都市建設部参事 景観計画・条例は市民、事業者、行政等それぞれの役割のもと、協働による景観づくりを図るため、同条例に基づく届け出が提出されている。  
**答弁** 上門市民部長 騒音、粉じんが発生した場合、関係機関と連携し指導を行っている。赤土の流出も県と連携しパトロール等を行っていく。  
**質問** 島嶼地域の景観が損なわれる恐れもある。協議会の設置について伺う。  
**答弁** 目取真都市建設部参事 関係部署や地域、事業者とも話し合いながら検討したい。  
**四 基地行政について**  
**質問** パラシュート降下訓練の水域の撤廃について市長の見解を伺う。  
**答弁** 島袋市長 水域の撤廃は、日米両政府におけるSACO最終報告及び日米合同委員会合意等も踏まえ、日米双方の認識のもとで判断されるものと理解している。

※その他「道路行政について」質問しました。



日本共産党  
きんじょう かなえ  
金城 加奈栄

- 一 地域支援ホームについて
- 二 市営住宅入居について
- 三 就学援助について
- 四 道路維持管理について

一 地域支援ホームについて

**質問** 地域支援ホーム津堅いこいの家の施設の拡張について、津堅島は高齢者世帯が多く住み慣れた地域で生活ができ、安心して介護が受けられるよう、施設を拡張していく考えはないか。

**答弁** 上原福祉部長 地域密着型サービス及び地域密着型介護予防サービス及び地域密着型介護及び認知症対応型共同生活介護の指定を受けている。現在、サービス利用の待機者はおらず、施設の広さ等に支障はないと意見があり、拡張等については考えていない。将来において利用者及び利用待機者の増加や、施設の機能等に支障が生じる場合、関係団体、関係機関、財政当局等と協議し検討したい。

**一 市営住宅入居について**  
**質問** 市営住宅入居申込者数を伺う。  
**答弁** 目取真都市建設部参事 平成28年度一般申し込み51件、優遇申し込み139件、合計190件。平成29年度一般申し込み87件、優遇申し込み194件、合計281件。前年度から91件の増となっている。

**質問** 入居者は今後もふえると思われる。団地を新設していく考えはあるか。  
**答弁** 目取真都市建設部参事 平成26年度から平成35年に向け、32戸の増戸を目標に掲げている。平成35年度までに確保できるよう努力する。

二 家賃滞納者の把握方法及びその対策。また、経済的理由で困った場合の相談窓口はあるのか。

**質問** 家賃滞納者の把握方法及びその対策。また、経済的理由で困った場合の相談窓口はあるのか。  
**答弁** 目取真都市建設部参事 滞納を3カ月超えると呼び出しによる督促を行う。呼び出しに応じない場合、明け渡し訴訟を行う。家賃の支払いができない困窮世帯については生活保護による家賃扶助の案内をする、相談窓口として、市営住宅担当課の建築工事課が随時受け付けている。

**三 就学援助について**  
**質問** 小学校入学前の支給について伺う。  
**答弁** 志堅原指導部長 現在関係部局と調整を行っている状況。平成31年度の入学予定者に対し、平成30年度に新入学用品準備金を支給できるように作業を進めたい。

**四 道路維持管理について**  
**質問** 石川一・二丁目の地域のカーブミラーや停止線は危険な状況である。その対応を伺う。  
**答弁** 島袋都市建設部長 カーブミラーについては、調整が必要であり、速やかに対応したい。

**質問** 上門市民部長 停止線については、小学校にも近く児童生徒の安全を確保する上でも、早期の対応が必要。今後地域と連携し看板設置も含め要請を行っていく。  
※その他「予防接種について」質問しました。



かけはし なおし  
おおしろ 直  
大城 直

- 一 津堅島海底送水管の付け替えについて
- 二 史跡旧跡について
- 三 海中道路を活用してのマリンスポーツ大会の開催について

一 津堅島海底送水管の付け替えについて

**質問** 現状と概要説明を伺う。  
**答弁** 儀保水道部長 平成29年度は調査測量委託業務を8月に発注し、平成30年度に陸上部を含めた実施設計、平成31年度に工事を実施予定である。

**質問** 平成31年度から実施とのことですが、水道管の種類と送水管の距離、構造を伺う。  
**答弁** 儀保水道部長 管種は海底送水管用ポリエチレン管で、延長4・6キロメートル。概算工事費は約5億円を見込んでいます。

**質問** 現在用水池等の工事中ですが、津堅島の農業用水について現況を伺う。  
**答弁** 佐久川経済部長 現在県中部農林土木事務所主体で、総事業費約29億円。貯水池2基、ファームポンド1基、揚水機場2カ所等の工事が行われている。

**質問** 現在与勝地下ダムの水量が豊富であるが、津堅島への送水管の布設が可能か伺う。  
**答弁** 佐久川経済部長 地下ダムの農業用水としての送水には多額の費用を要することから、補助事業の活用が必要不可欠である。現在県事業で水利施設整備事業が行われていることから、補助事業としての採択は大変厳しいと考える。

二 史跡旧跡について

**質問** 市内の歴史、史跡旧跡の説明板が小さい。大きくなってわかりやすい説明板の設置が可能か伺う。  
**答弁** 宮城教育部長 近年では文化財周辺の景観にも配慮した構造で、コンパクトな説明板が主流となっている。

**質問** 平敷屋タキノ公園のクムイ(池)に説明板の設置が可能か伺う。  
**答弁** 宮城教育部長 新たな説明板の設置については、地域からの要望等を確認するとともに、関係部署とも協議したい。

**三 海中道路を活用してのマリンスポーツ大会の開催について**  
**質問** 秋口や冬場、春先の遊泳者がいない時期にウインドサーフィン等のマリンスポーツのイベント開催ができないか伺う。  
**答弁** 佐久川経済部長 観光資源である海中道路を活用したイベントの誘致を図ることで冬季マリンスポーツイベントは多くの方々が来場する可能性があると考えている。

**質問** 海中道路と金武湾を見据えたイベントも開催できないか伺う。  
**答弁** 佐久川経済部長 海洋資源を活用したマリンスポーツなどのイベントについて、民間主導による取り組みを検討していきたい。



希望 ひろし  
伊波 洋

- 一 環境行政について
- 二 補助金制度について
- 三 公有財産について
- 四 公共施設整備について

一 環境行政について

質問 廃食油の分別回収の今後について伺う。

答弁 上門市民部長 課題が多く、引き続き関係部署と協議を重ねながら検討していきたい。

質問 生ごみコンポスト容器購入補助金制度導入について伺う。

答弁 上門市民部長 生ごみ処理機の助成とコンポスト容器助成を行うことで意識啓発につなげたい。

二 補助金制度について

質問 補助金団体数、補助金、負担金等について伺う。

答弁 天願企画部長 負担金を含め補助金は約190件、約3億5,800万円。負担金や事業費補助等を除き補助団体は約40件、約2億6,600万円である。

質問 審査対象となった10件について、各部長に伺う。

答弁 佐久川経済部長 経済部は3件。悪臭緩和剤等購入補助金は効率化、コスト削減の方向で見直す。事業内容を検証し改善策を講じる。商工会補助金はC評価。自主財源確保に向け助言指導に取り組み、中小企業振興基本条例に沿って実効性のある取り組みを検討したい。うるま市観光物産協会補助金はC評価。自主事業での自主財源確保会員増に向けて助言指導を行い、観光振興に取り組む。

答弁 上原福祉部長 福祉部は2件。市社会福祉協議会運営補助金はC評価。引き続き指導、調整していく。民生委員・児童委員連絡協議会補助金はC

評価。交付根拠となる要綱がなく交付の妥当性が検証できないため要綱整備に努める。

答弁 宮城教育部長 教育部は2件。各種団体育成費補助金はC評価。対象団体の情報の把握や新たな団体の掘り起こしに努める。子ども会育成者連絡協議会補助金はD評価。補助対象団体の掘り起こしや事業内容の充実、子ども会活動の向上を目指す。

三 公有財産について

質問 石川庁舎跡利用計画の経緯と経過、今後の展開について伺う。

答弁 天願企画部長 平成27年11月と平成28年12月の公募は不採用となった。現在3回目の公募を平成29年12月から開催し、来年1月に応募書類を受付、3月に優先交渉者を決定する。

四 公共施設整備について

質問 石川多目的ドーム駐車場整備計画について伺う。

答弁 佐久川経済部長 可能性調査を実施しているが、年次の予算を把握するための調査費用を第14回実施計画へ計上している。

質問 石川インター周辺広域観光拠点施設整備について伺う。

答弁 佐久川経済部長 平成29年度は今後の整備に向けた方向性を示すため実現可能性調査を実施した。調査結果に基づき整備方針を検討したい。

※その他「観光振興について」質問しました



希望 かずとし  
宮城 一寿

- 一 観光行政について
- 二 環境行政について
- 三 道路行政について
- 四 港湾行政について
- 五 行政全般について

一 観光行政について

質問 中城湾港旅客ターミナル早期建設に向け、行政と市議会が連携し、県・国へ要請すべきと考えるが。

答弁 佐久川経済部長 中部広域市町村圏事務組合等で協議・検討したい。

二 環境行政について

質問 沖繩ターミナル株式会社との公害防止協定の進捗状況を伺う。

答弁 上門市民部長 平成29年度内の協定締結を目指し作業中。

三 道路行政について

質問 県道36号線の喜屋武マープ公園前から沖繩北インター高速道路入口までの渋滞する交差点を高架橋整備するよう県へ要請すべきでは。

答弁 目取真都市建設部参事 市交通基本計画策定中で、県道36号線を含めた各渋滞箇所解消についても検討する。

質問 宮城島内道路整備・舗装を伺う。

答弁 目取真都市建設部参事 緊急性や優先度、地域バランスなど総合的に勘案し、市の財政も考慮して検討する。

質問 宮城島池味区内生活道路の拡幅工事に関する要望書は届いているか。

答弁 目取真都市建設部参事 今のところ要望書は提出されていない。

四 港湾行政について

質問 津堅島アギ浜港・ヤジリ浜浸食への工事対応について伺う。

答弁 目取真都市建設部参事 アギ浜港湾については、引き続き整備要請を行っている。

答弁 佐久川経済部長 ヤジリ浜海岸については、県中部農林土木事務所

に速やかな対策を講じるよう要請する。

質問 5島港湾埋立地の県管理地の有効活用としてモズク種苗場やモズク網の自動洗浄施設等の設置を補助事業でできないか伺う。

答弁 佐久川経済部長 地元漁業協同組合が事業主体となり、農林水産省の水産業強化対策事業の活用ができないか検討する。

五 行政全般について

質問 津堅島を含めた2018イチャナリアートプロジェクトについて伺う。

答弁 佐久川経済部長 津堅島を含めた開催調査費を補正予算へ計上している。専門家による展示場所や展示方法等を調査する。

質問 島嶼地域歯科巡回治療の取り組みを伺う。

答弁 上門市民部長 歯科医師や診療資機材の確保、多額の費用を要することから期間を要する。平成30年度をめどに津堅島の歯科検診が実施できるように、県歯科医師会及び関係部署と協議をしている。

質問 宮城島池味区内採石工事について、伊計自治会から問題提起された採石工事中止要請への対応を伺う。

答弁 佐久川経済部長 今後、環境・景観・観光等の立場から関係部署と連携し慎重に対応する。

質問 鉱業権者による採石(露天掘り)は規制があるか伺う。

答弁 佐久川経済部長 露天掘りに対する規制はない。



希 望 やすし  
ながたま え 靖  
永玉栄

- 一 平和学習について
- 二 生活道路の開通について
- 三 東海岸開発基本計画について
- 四 問題点の後処理について
- 五 財産について

一 平和学習について

質問 広島県、長崎県へ平和学習派遣事業を実施していく考えはないか伺う。

答弁 志堅原指導部長 平和学習の推進は重要であると考えている。

答弁 上門市民部長 本市の平和事業の一つとしてその必要性を関係部署間で協議してまいりたい。

二 生活道路の開通について

質問 車が走行中にコンクリートふたが破損する事故が発生した。その対応・対策を伺う。

答弁 儀保水道部長 現在復旧工事の設計を行っており、平成30年3月までに補修を終えたい。

三 東海岸開発基本計画について

質問 構想の中で密集住宅地域を住環境整備ゾーンと位置付けており、屋敷名東の新設道路の表現について、自治会から要請された事項は地権者の同意も取られています。新年度予算に計上できるか。

答弁 天願企画部長 各字からの道路等の要請については関係部署と確認しながら調整していきたい。

質問 与那城17号線の取得価格がどのように査定しているか。

答弁 島袋都市建設部長 近傍類似地の取引事例を考慮して算定しております。

質問 鑑定種別を伺う。

答弁 島袋都市建設部長 農地です。

質問 公衆用道路に使用させた場合は半額になるのか。

答弁 島袋都市建設部長 以前は、現

道部分と同単価で取得した経緯はあるが会計検査院より道路減価すべきとの指摘があり行っている。

質問 実際に、公衆用道路と雑種地とは同一単価で買上げをしてはどうか。統一見解で畑の単価で買上げれば問題はない。その点について伺う。

答弁 島袋都市建設部長 道路敷地内民有地は減価50%を課しているのが現状です。

四 問題点の後処理について

質問 屋敷名大通り工事の区有地財産の占用の土地買上げについて、県と市の協議、対応を伺う。

答弁 儀保水道部長 市の対応は、屋敷名自治会と調整を行い、平成30年度に用地鑑定を行い、用地買収を進めたい。

五 財産について

質問 当局は地上権は満了すると答弁しているが、登記上は抹消してありますか。

答弁 天願企画部長 現時点で地上権の抹消の登記を行うことは困難な状況にある。

質問 土地登記簿、土地権利部、石川市となっている。うるま市に変更すべきと考えるが所見を伺う。

答弁 天願企画部長 今後は所有権登記名義人の変更の手続きが速やかに行えるよう適正な資産管理に努める。

質問 市が買上げした土地で所有権登記がなされていない案件について伺う。

答弁 天願企画部長 未登記公共用地等処理事業について、困難事案が81件残っている。

一 みどり町の市道の側溝改善について

質問 ビーバー公園側の市道の側溝のふたがたついている。改善策について伺う。

答弁 島袋都市建設部長 側溝ふたのたつきは経年劣化が原因。同排水路の騒音対策については、速やかにふたを固定していく。

二 旧コートニーホテル近くの市道、里道の管理について

質問 抜本的な対応を伺う。

答弁 島袋都市建設部長 警察と連携を図り、違法駐車対策に努める。

三 談合事件の違約金について

質問 現在の状況を伺う。

答弁 宮城教育部長 当時の建築請負業者へ違約金を請求したが回収できなかった。

質問 会社の元社長、元役員個人に賠償を求めることはできないか。

答弁 宮城教育部長 顧問弁護士と相談した結果、不法行為を犯した元会社役員と元役所職員に請求することは可能との回答を得ている。

質問 当局はどのように対処していくか。

答弁 宮城教育部長 両名に損害賠償請求の通知を行っている。

四 公共施設のごみ(事業系ごみ)回収の入札について

質問 それぞれの担当課の現状を伺う。

答弁 仲本総務部長 入札方法について指名競争入札が市長部局1課、教育

委員会2課。見積徴取入札が市長部局2課。教育委員会4課。消防本部が1課となっている。予定価格の設定方法については、市長部局が見積平均額によるものが1課、見積最低額が2課、教育委員会においては過去の実績に基づくものが1課。予算枠内で見積最高額が4課。消防本部については、見積平均額が1課である。最低制限価格については全ての課が設定していない。

質問 予定価格の設定方法の根拠について伺う。

答弁 仲本総務部長 委託業務における予定価格の設定方法は、各部署の予算額の範囲内と各部署課の入札執行者の判断に委ねられている。

質問 統一したものにできるか整理をし検討していただきたい。

答弁 仲本総務部長 入札方法の統一化については、現時点では考えていない。必要と判断した場合は、関係部局と調整、協議を行い、調査研究を行っている。

五 J-POWERの石炭灰について

質問 石炭灰の処理と利活用、成分について伺う。

答弁 上門市民部長 年間3万トン、4万トンの石炭灰が発生し、9割がセメント材料、1割が土壌改良材として再利用及び埋立利用している。成分は、二酸化ケイ素と酸化アルミニウム、鉄、カルシウム、マグネシウム等である。



希 望 とく  
なま ぎ 徳  
名嘉眞 宜

- 一 みどり町の市道の側溝改善について
- 二 旧コートニーホテル近くの市道、里道の管理について
- 三 談合事件の違約金について
- 四 公共施設のごみ(事業系ごみ)回収の入札について
- 五 J-POWERの石炭灰について





かけはし  
なかわらまさひと  
中村 正人

一 住環境問題について  
二 市民サービスについて

**質問** 県内の最終処分場の数及び処理内容について伺う。

**答弁** 上門市民部長 県内には産業廃棄物の安定型最終処分場が7カ所、管理型最終処分場が2カ所設置されている。安定型最終処分場は、廃プラスチック類、ごみくず、金属くずなどの性質が安定しており、地下水などの生活環境に支障をきたす恐れが少ない廃棄物を埋め立てる処分場。管理型最終処分場は、安定型最終処分場で埋立できない産業廃棄物で、溶出物などの有害物質の含有量が埋立判定基準以下の廃棄物を埋め立てる処分場である。

**質問** 産業廃棄物の行方と処理を行う施設を伺う。

**答弁** 上門市民部長 産業廃棄物行政は沖縄県の所管であり、問い合わせがある場合は、沖縄県のホームページに掲載されている産業廃棄物処分業者名簿への案内を行っている。

**質問** 倉敷環境の閉鎖に伴う市民への影響を伺う。

**答弁** 上門市民部長 倉敷環境の閉鎖に伴い、行き場のなくなった廃棄物の不法投棄や不適正処理による影響が懸念される。

**質問** 最終的な市の考えを伺う。  
**答弁** 上門市民部長 沖縄県の担当課に対し、不法投棄・パトロールの強化や産業廃棄物処理施設の確保を図る

よう要望した。

一 市民サービスについて

**質問** 具志川野球場陥没の原因及び対応について。

**答弁** 宮城教育部長 大雨による陥没で幅35センチ、長さ140センチ、深さ約60センチの陥没を確認しました。施設利用者の皆様には大変な不安とご迷惑をおかけしましたことに対し、お詫び申し上げます。対応として土木工事や芝の植え付け処理を行いました。

**質問** 窓口サービス課の窓口の狭隘スペースについて、お客様待合スペース及び狭隘している状況について伺う。

**答弁** 仲本総務部長 窓口サービス課交付受付窓口、特にエレベーターホール前は記載台があり市民であふれているのが現状。一部市民スペースを活用している状況です。

**質問** 狭隘している状況への今後の対応策を伺う。

**答弁** 仲本総務部長 税務関係窓口前、南出入り口から中央にかけての待合スペースは混雑もなく、スペースは十分にあるため、関係部署と調整を図りながら市民待ち合いスペースの分散化が必要であると考える。

※その他「うるま市の経済環境」に関する「市行財政改革」について質問しました。



新政クラブ  
しもじょうまさる  
下門 勝

一 学童クラブ関連施策について

**質問** 本市の学童クラブ保育料について伺う。

**答弁** 伊波こども部長 平均利用料は8,677円。最も安い利用料は三千元で高いのが一万六千円である。

**質問** 本来学童保育を必要としているが利用料負担が重く利用しにくい問題がある。他市での学童保育料の助成状況を伺う。

**答弁** 伊波こども部長 県内11市中8市が減免制度を実施しているが、本市を含めた3市は未実施である。

**質問** 本市では学童クラブ保育利用料の減免や免除の取り組みが十分でない状況が伺える。

本市の学童クラブ条例では、指定管理者は規則で定める特別な理由があるときは保育料等を減額し又は免除することができると定められている。しかし、施行規則には減免対象者や減免割合については指定管理者の運営状況を考慮して市と協議するのとあり、内容からすると減額及び免除が必要な対象者がいても指定管理者の運営状況によっては、減額や免除が受けられない場合もあると解釈できる。間違いないか伺う。

**答弁** 伊波こども部長 議員御推察の通りです。

**質問** 本来ならば、指定管理者の運営状況に関係なく支援が必要と認められた場合、減免等の支援が行き届く政策が必要であり、条例を鑑みるとなおさら減免等の支援が確実に実施されるべ

きである。今後は、市内全ての学童クラブへの支援の充実強化と、支援が必要な困窮世帯者の負担軽減対策として学童保育料の減免や免除に加え、助成金制度等を新たに創設し実施すべきと考えるが所見を伺う。

**答弁** 伊波こども部長 現在、ひとり親等の低所得者を対象とした減免制度がないことから、保育料助成制度を導入することで本来学童を必要とする世帯の利用が進むものと期待できる。

**質問** 実施に向け財政局の所見も伺う。

**答弁** 天願企画部長 平成30年度の実施計画採択額確保に努めたい。

**質問** 支援内容としては保育料の全額免除や2分の1までの助成、もしくは助成上限額を五千円までなど、できるだけ学童利用者の負担軽減になるよう取り組んでいただきたい。市長の思いを伺う。

**答弁** 島袋市長 子育て支援の様々な視点からの御指摘、御提言ありがとうございます。

御指摘の分野のみならず多くの分野にわたって全庁的に取り組んでまいります。

※その他「保育園や学童クラブ等の在園児再申請(選考)制度(待機児童対策)」「二道路等の冠水対策(公園整備等)」「通学路の安全対策(二個人情報)の活用(取り扱い)」「二勝連平安名138411付近に建設された送配電設備」について質問しました。



い は けい は し  
い は ち ゃ う せ い  
伊波 良明

一 空家等の適正管理に関する条例について

一 空家等の適正管理に関する条例について

質問 10月から始まったお試し移住の状況及び仏壇など活用を妨げる要因の対策を伺う。

答弁 天願企画部長 宮城島と伊計島の空き家2件で10月から翌年の1月まで4日から10日間の滞在期間で実施。約80件の申し込み中15件、延べ人数36人が利用している。仏壇や相続未登記については、今後対策を検討する。

質問 体験後、定住希望者や即移住できる空き家はあるのか伺う。

答弁 天願企画部長 平成28年度では8組の体験者のうち3組が移住。今年度も検討している体験者はいるが活用できる空き家が少ないため苦慮している。自治会と連携し、所有者へ活用を促していきたい。

質問 市の仲介や賃貸借により所有者に安全・安心な有効活用ができないか伺う。

答弁 天願企画部長 民間アパートの借り上げ等、国にもガイドラインがあるが、空き家の借り上げは今後の検討課題としたい。

質問 所有者等の責務は空き家のみなのか、危険住居も適用されるのか伺う。

答弁 目取真都市建設部参事 空き家に限らず居住の家屋についても所有者または管理者は建築基準法に基

づく建築物の維持保全義務がある。建築指導課が対応是正を求めていく。

質問 倒壊の危険性や周辺的生活環境に悪影響を及ぼすなどの報告や対応を伺う。

答弁 目取真都市建設部参事 窓口担当課にて現地を確認後、所有者等を特定し、その後該当する部署へ引き継ぐ。条例施行後の事例としては鉄筋コンクリート造空き家からコンクリートの剝離が著しく通学路に落下し危険であると自治会から通報があり、所有者の特定と応急処置として落下防止ネットをかけ、後に取り壊した事例がある。

質問 条例の第一条 目的では、市民の生活環境を保全し、空き家等の適切な管理及び活用促進を図るとあるが、適正管理及び危険家屋等への指導・勧告は都市建設部が担当することは当然だと考えるが、活用促進に関しては企画部が担当すべきと思うが見解を伺う。

答弁 天願企画部長 企画部では島嶼地域の活性化のため、取り組んでいるが空き家の実態調査や移住促進、島の未来を見据えたビジョンづくりなどの支援を行っている。市内全域の空き家の活用促進に関しては所管する部署を中心に連携した取り組みが必要だと考える。



いぶきの会  
みやざと ちやうせい  
宮里 朝盛

一 沖縄県住宅リフォーム市町村助成支援事業の取り組みと今後の計画について

一 沖縄県住宅リフォーム市町村助成支援事業の取り組みと今後の計画について

質問 沖縄県住宅リフォーム市町村助成支援事業の取り組みと今後の計画について伺う。

答弁 目取真都市建設部参事 この事業は、住宅リフォームの助成制度を実施する市町村に対し、沖縄県が支援する事業で、平成25年度から5年をめどに行う事業。前回の質問で30年に可能性ありと答弁したが、現在住宅リフォーム支援商品券発行事業を実施している、同様の制度で重複することから、比較検討の結果、新制度は見送る。

質問 補助額(県:20万円、市商品券:10万円)県事業が良いのでは。

答弁 目取真都市建設部参事 当該商品券発行事業は市内店舗で利用でき、また二次的経済効果が期待できるので、継続して事業を実施したい。

二 公共施設等総合管理計画で学校施設整備事業等の整備はどう変わるかにについて

質問 公共施設等総合管理計画が作成された。それに伴う学校施設整備事業との違いは。

答弁 天願企画部長 校舎は学校教育法に基づき整備された。今後は地域の拠点施設として、学校敷地や未使用教室等を活用し、老人福祉施設や子育て支援機能等の複合化、学校開放によ

る体育館やグラウンド、図書館等の共有化について検討したい。

質問 兼原小学校・兼原幼稚園等の整備について伺う。

答弁 宮城教育部長 兼原小学校は、平成26年度の耐震診断で耐震化の必要性のない学校に該当となり、今後、長寿命化計画を策定し、耐力度調査や現況調査の結果を踏まえて、整備の方向性や事業実施の時期等を検討する。

兼原幼稚園園舎は、耐震補強や建てかえが必要な施設として判定され、小学校校舎を含めて検討し、実施計画での採択について関係部署と調整したい。

質問 兼原小学校は雨漏り等や壁の腐食もある。今後の対応について伺う。

答弁 宮城教育部長 学校側からの要請に応じ学習に支障のないよう対応したい。

三 うるま市の貧困対策について

質問 うるま市子供の貧困対策について伺う。

答弁 伊波こども部長 うるま市子供の貧困対策庁内連絡会を設置し横断的に取り組んでいる。内閣府の沖縄子供の貧困緊急対策事業や沖縄県の子供の貧困対策推進交付金を活用し、無料学習塾や子ども食堂の運営、就学援助の拡充、学用品リサイクル事業等を運営している。また、保護者の就労環境の整備により、子供の貧困対策につなげたい。



新政クラブ  
こまち まさかず  
幸地 政和

- 一 公営住宅について
- 二 環境行政について
- 三 福祉行政について

一 公営住宅について

**質問** 東山公営住宅の改修事業は計画通り実施されているか。

**答弁** 目取真都市建設部参事 1号棟から9号棟まで改修事業を実施している。

**質問** 改修事業の未実施と今後の事業内容について伺う。

**答弁** 目取真都市建設部参事 現在10号棟から12号棟について未実施となっている。沖縄県からの交付金配分がなく事業に着手できない状況。

**質問** 集会場のベンチが損傷して使用できない。修理すべきと思うが。

**答弁** 目取真都市建設部参事 早急に対応したい。

**質問** 東山公営住宅のグリストラップ維持管理について伺う。

**答弁** 目取真都市建設部参事 グリストラップを介さず直接下水道へ接続する等、改善策に取り組みたい。

二 環境行政について

**質問** 米軍基地から出る一般廃棄物の搬入処理の法的根拠と本市の考え方について伺う。

**答弁** 上門市民部長 うるま市一般廃棄物処理基本計画に基づき米軍施設は収集区域から除外されている。新たなごみの受け入れについては厳しいものがある。

**質問** C重油備蓄タンク新設を沖縄電力石川火力発電所に設置する趣旨について伺う。

**答弁** 諸見里消防長 発電所の蒸気を利用して石油タンカーで石垣島・宮古島・久米島等へ電力用の重油を輸送できるため設置する。

質問 同発電所の地盤沈下の許容範囲の基準について伺う。

**答弁** 諸見里消防長 3万3千キロリットルの不等沈下基準が17センチ以下に対し、検査結果が1センチ6ミリ、1万5千キロリットルのタンクの不等沈下基準値が12センチに対し、検査結果が2センチ2ミリで消防法令基準に適合している。

**質問** 重油備蓄タンクの新設及び既設の使用に関する住民説明会の開催を求めることについて伺う。

**答弁** 上門市民部長 地域住民の不安もあることから地域説明会の開催を促していきたい。

**質問** 重油輸送船の棧橋利用状況について伺う。

**答弁** 諸見里消防長 重油を各離島に輸送開始すれば年間約150回の石油タンカーの受け入れがある。

**質問** 石川漁業協同組合との協議事項について伺う。

**答弁** 諸見里消防長 漏油、流出油対策、事故発生時の措置について公害防止協定を締結している。

三 福祉行政について

**質問** うるみの屋上コートの主たる目的について伺う。

**答弁** 上門市民部長 面積約425㎡のローンボウルズを目的としたコートが整備されています。

**質問** 今後の利用状況の向上及び主たる目的を達成するため、施設改善は必要と思うが。

**答弁** 上門市民部長 屋上コートの環境整備を検討してまいりたい。



いぶきの会  
たかえす けんじ  
高江洲 賢治

- 一 擁壁上の転落防止柵(ガードパイプ)について
- 二 公園整備について
- 三 江洲グスク跡の文化財指定について

一 擁壁上の転落防止柵(ガードパイプ)について

**質問** メイクマン前江洲十字路擁壁上の転落防止柵の修復について、同箇所は江洲自治会用地で、そこには江洲自治会の拝所「大屋殿内」がありその拝所には多くの地域住民や市内外からも、子供連れ等で拝所に訪れますので、安全面からも早急な対応が必要だと思えますが、その件について伺う。

**答弁** 目取真都市建設部参事 議員御指摘のとおり、現状は危険な状態にあると思われまますので、転落防止柵の修復要請とあわせて、修復が行われるまでの安全対策等についても、早急に対応していただくよう県中部土木事務所に要請したい。

二 公園整備について

**質問** 江洲グスク跡の公園整備について、同公園の整備につきましては、公園整備プログラムで示した評価に基づき、現在整備中のヌーリ川公園整備事業の進捗状況や財政状況等を考慮し、整備を進めてまいりたいということでしたが、その後の状況を伺う。

**答弁** 目取真都市建設部参事 江洲公園の事業化につきましては、ヌーリ川公園整備後の平成34年度以降をめぐり、市の財政状況等を考慮しながら、整備について検討してまいります。

三 江洲グスク跡の文化財指定について

**質問** 江洲グスクは、14から15世紀頃に築城されたといわれており、県内のグスクはほとんど要塞として石積みされているのが一般的であるが、江洲グスクはそのような形跡はなく、別名(ツチグスク)とも言われた特異な存在とも言える。文化財としてふさわしい江洲グスク跡だと思われることから、文化財指定をしてもらいたいというところで、武蔵門中会長、江洲自治会連名で市長、教育長宛てに要請書が出されていると思えますが、その点について伺う。

**答弁** 宮城教育部長 江洲グスクにつきましては、地元江洲自治会及び門中会から文化財指定の要請を本年8月に受けたところであり、基礎資料の作成を平成30年から平成31年度にかけてグスク周辺の表面踏査、地形測量、グスク周辺の試掘調査、按司墓の調査などを実施する。その調査の結果を踏まえ、地権者の同意などを経た上で、市文化財保護審議会へ諮問し、審議することとなっている。



平良 順 栄  
かけはし  
たいら えいじゅん

- 一 市民広場の整備について
- 二 道路行政について
- 三 住宅リフォーム支援事業について

一 市民広場の整備について

**質問** みどり町一・二丁目自治会よりガジュマルの撤去と丘陵部を平坦にする要請が出されている。市民広場中央付近にある丘の整備について伺う。

**答弁** 島袋都市建設部長 現在進めている公園整備事業の進捗状況を勘案しながら、公園がない自治会を優先的に進める計画で、当面は厳しい。維持管理の範囲で剪定作業や樹木の整理を図る。

**質問** 野外常設ステージの整備について伺う。

**答弁** 島袋都市建設部長 常設ステージの整備は各地域にニーズが高くない自治会を優先的に整備する方針である。

**質問** 市民広場夜間照明の整備について伺う。

**答弁** 島袋都市建設部長 灯具の取り付けや配線設備などの修繕を年度において行う。

**質問** 安慶名3区線ラウンドアバウトについて伺う。

**答弁** 島袋都市建設部長 信号機制御のない円形の環状交差点のことで、車両が時計回りの一方通行で交通が確保できる構造で、3区線と1区線の変則的な交差点を検討した結果採用する。

**質問** 沖繩北インターの渋滞緩和策について市の対応を伺う。

**答弁** 目取真都市建設部参事 沖繩総合事務局と中部市町村との行政懇談会で、沖繩北インターと国道329号の早期改良整備の検討、石川インターとの間に新たなうるまインター整備も要請した。

**質問** 沖繩自動車道の勝連半島への延伸について伺う。

**答弁** 目取真都市建設部参事 現在、交通基本計画の策定に向け取り組んでいる重要な交通ネットワークとして、交通基本計画の中で検討したい。

**質問** うるま市住宅リフォーム支援商品券発行事業について伺う。

**答弁** 佐久川経済部長 建設業と工業を合わせた支援と投資額に比較し、波及効果が大きい経済対策として実施し、成果をおさめている。

**質問** 他市町村並みの20%、最高20万円の支援が必要と考えるが所見を伺う。

**答弁** 佐久川経済部長 今年度事業の実施状況を踏まえ、財源等を考慮し関係部署と検討する。

**質問** 沖繩県住宅リフォーム市町村助成支援事業について伺う。

**答弁** 目取真都市建設部参事 住宅リフォームの助成制度を実施する市町村に対し、県が支援する事業で、リフォーム工事を実施するものに対し、工事費の20%、上限20万円を市町村が助成するが、その内、国が10%、県が5%、市町村が残りの5%を負担するものである。

**質問** 佐久川経済部長 今年度事業の実施状況を踏まえ、財源等を考慮し関係部署と検討する。



奥田 修  
新政クラブ  
おくだ おさむ

- 一 「うるま市島しょ地域学校跡地・跡施設活用方針」に基づく事業について
- 二 「うるま市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づく事業について
- 三 平安座自治会等からの要請事項について
- 四 比嘉自治会からの要請事項について
- 五 平安座自治会からの要請事項について

一 「うるま市島しょ地域学校跡地・跡施設活用方針」に基づく事業について

**質問** 旧学校区ごとの取り組み状況を伺う。

**答弁** 天願企画部長 6校中、実施済が2校、実施中が2校、一部実施が1校、実施予定が1校である。

**質問** 旧宮城幼稚園・小学校跡活用の高齢者福祉施設の取り組みについて伺う。

**答弁** 上原福祉部長 同地域にお住まいの高齢者の福祉向上の内容も新たに追加、平成32年度供用開始を目指し、平成30年度中の公募に努める。

**質問** 市が直接実施する総事業費と完了に伴う成果を伺う。

**答弁** 天願企画部長 総額12億円を見込み、生活環境基盤の充実、安心・安全な暮らしの質のさらなる向上が期待される。

**質問** 「うるま市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づく事業について

**質問** 空き家実態調査に伴う活用意向結果の動向と「お試し移住(試住)」実施による移住促進への効果を伺う。

**答弁** 天願企画部長 活用意向数17件は事情等があり苦慮しているが、試住については、予定を上回り希望者をお断りしている状況で、本市移住への関心度が高まっている。

**質問** 本年度事業の進捗状況と移住促進に向けての事業効果、今後の取り組みを伺う。

**答弁** 天願企画部長 「島未来会議」[しましま新聞]の発刊、先進地視察等を通じ、島の未来は自分たちでつくる機会が高まった。

**質問** 平安座自治会等からの要請事項について

**答弁** 天願企画部長 同地区は特別防災区域指定であり、自主防災意識の高い地域である。総合的に勘案し、石油備蓄交付金を財源として予算化に向けて取り組み、早期実現を推進する。

**質問** 比嘉自治会からの要請事項について

**答弁** 天願企画部長 同地区は特別防災区域指定であり、自主防災意識の高い地域である。総合的に勘案し、石油備蓄交付金を財源として予算化に向けて取り組み、早期実現を推進する。

**質問** 比嘉自治会からの要請事項について

**答弁** 天願企画部長 同地区は特別防災区域指定であり、自主防災意識の高い地域である。総合的に勘案し、石油備蓄交付金を財源として予算化に向けて取り組み、早期実現を推進する。

**質問** 平安座自治会からの要請事項について

**答弁** 天願企画部長 同地区は特別防災区域指定であり、自主防災意識の高い地域である。総合的に勘案し、石油備蓄交付金を財源として予算化に向けて取り組み、早期実現を推進する。



いぶきの会  
のりひさ  
またよし  
又吉 尚法

- 一 うるま市勝連南風原ふれあいパークに関する事項について
- 二 川崎ルーシー河線道路整備事業について
- 三 具志川環状線について
- 四 認知症対策について

一 うるま市勝連南風原ふれあいパークに関する事項について

質問 施設内の外灯が半分以上破損している。修繕しないのか。

答弁 島袋都市建設部長 照明施設7灯のうち4灯の照明灯は照明器具の寿命や破損などで点灯しない。配線等を調査し次年度以降に修繕する。

質問 管理棟の窓ガラスが割れ、大きな落書きがある。修繕を含めた外壁塗装の考えはないか。

答弁 島袋都市建設部長 管理棟の落書きや窓ガラスの修繕については、今年度修繕を行う。

質問 障がい者用のトイレがひどい状態である。早急に修繕すべきでは。

答弁 島袋都市建設部長 内装修繕方法や配管のつまりぐあいなどを調査し次年度以降に修繕したい。

質問 ゲートボール場横のトイレを洋式トイレにできないか。

答弁 島袋都市建設部長 次年度以降に設置する。

質問 隣接する住宅のブロック塀の補修について伺う。

答弁 島袋都市建設部長 ブロック塀の所有者と公園側へ倒壊しないよう協議していく。

質問 南原小学校前バス停のブロックベンチの補修について伺う。

答弁 宮城教育部長 ベンチのひび割れがひどく、早急に修繕したい。

質問 具志川環状線とルーシー河線と交差する十字路に、横断歩道が設置できないか。

答弁 島袋都市建設部長 横断歩道の設置については、沖縄県公安委員会から設置する旨回答をいただいている。

三 具志川環状線について

質問 県道8号線と交差する十字路に右折の矢印が設置できないか。

答弁 上門市民部長 うるま警察署と適時連携をとり、当該交差点の信号機の適正運用について調査・検討する。

四 認知症対策について

質問 市内に認知症カフェを設置する予定はあるか。

答弁 上原福祉部長 次年度から各地域包括支援センター5カ所に設置予定。市内の高齢者グループホームに対しても設置協力を求めたい。

質問 包括支援センターを中心に設置とあるが現在の職員数で、認知症カフェの運営はできるのか。

答弁 上原福祉部長 地域包括支援センターには、保健師、主任ケアマネ、社会福祉士の専門職もおりカフェ運営は可能と考える。

質問 歩く脳トレ認知機能改善アプリについて、今後の市の考え方を伺う。

答弁 上原福祉部長 第6期介護保険事業計画では、認知症予防教室を実施している。各地域包括支援センターと連携を図り、物忘れ相談等を実施し、予備軍等への早期介入に向け取り組む予定。第7期介護保険事業計画でも認知機能改善アプリは継続する。

※その他「川崎幼稚園、川崎小学校正門の移設に関する事項」に関するま祭りについて質問しました。



新政クラブ  
きやんつとむ  
喜屋武 力

- 一 江洲グスク跡の公園予定とその他宮里地域の未整備公園について
- 二 未整備公園について
- 三 いじめ問題について
- 四 火災警報器の設置について
- 五 島嶼地域の移住定住のインフラ整備について
- 六 観光行政について

一 江洲グスク跡の公園予定とその他宮里地域の未整備公園について

質問 江洲公園有地は網がかぶさって50年。納税だけしている地権者に対する説明は。

答弁 目取真都市建設部参事 ヌーリ川公園整備完了後、財政状況や他公園事業の進捗状況を考慮し検討。事業化の段階で説明する。

質問 宮里児童公園の未買収地について伺う。

答弁 目取真都市建設部参事 将来的な公園整備方針を検討するため、本年度9月に調査業務に着手。現在調査・検討中。

二 いじめ問題について

質問 いじめ認知件数ゼロ件の学校が3割もあり、自殺・暴力行為、不登校等、途方もない数である。本市の対策を問う。

答弁 志堅原指導部長 本市の不登校者数は小学生90人、中学生121人。小学生が増加傾向にある。各学校においていじめ防止基本方針を作成。未然防止早期発見・解決に努め、適切に対応するためのネットワークを構築中。

三 火災警報器の設置について

質問 本市の火災警報器設置の設置率及び対策を問う。

答弁 諸見里消防長 本市の設置率は42%。複数の自治会に共同購入の協力依頼をし、消防支援による設置率向上に取り組んでいる。

四 島嶼地域の移住定住のインフラ整備について

質問 移住定住者の人数と取り組みを伺う。

答弁 天願企画部長 平成28年度より空き家を活用しお試し移住を実施。体験8組のうち、伊計島2組4人、平安座島1組3人が移住した。

質問 定住のためのリフォーム融資やネット整備はどうなっているのか。

答弁 天願企画部長 現在リフォーム融資は行っていない。光ファイバー等の超高速インターネット環境の整備が必要と考え、一括交付金を財源として事業化に向け調査中。

質問 宮城島周囲道路が計画変更になった経緯を伺う。

答弁 目取真都市建設部参事 県中部土木事務所によると地形が急傾斜地で事業費が膨大になることから現在の宮城島の中心を通るルートに変更となった。

五 観光行政について

質問 勝連城跡周辺整備事業後の観光客数及び費用対効果等を問う。

答弁 島袋都市建設部長 平成19年度の8万人から2倍以上の17万人が来訪整備後、年間30万人の来場を見込んでいる。費用対効果はあるという分析結果となった。

質問 勝連城跡のパワースポットのなところもネット配信等で宣伝できないか。

答弁 佐久川経済部長 ウェブページにて城郭内25スポットを紹介。観光ウェブサイト「うるま時間」ではシルミチューやジャネーガマも紹介。今後もウェブ、SNS、テレビ等を活用し積極的にPRしていく。



新政クラブ  
喜屋武 正伸

- 一 農業行政について
- 二 保育行政について
- 三 社会体育施設について

**一 農業行政について**  
**質問** 本市の農業の現状と課題について伺う。

**答弁** 佐久川経済部長 高齢化による離農者の増加や土地持ち非農家の増加により耕作面積が減少。新規に農業を希望する若者も農地の確保、収入の不安定等で就農を諦める方もいる。

**質問** 拠点産地認定9品目のメリットについて伺う。

**答弁** 佐久川経済部長 拠点産地認定後は、組織目標として組織力を持ち、安定的な供給が行える持続的かつ安定的なブランド産地の確立を目指す。県による産地指導やソフト事業などの支援が優先的に受けられる。

**質問** 「うるマルシェ」の現在の申し込み状況等について伺う。

**答弁** 佐久川経済部長 農家数は460人。加工食品等の出店事業者については115社が登録している。

**二 保育行政について**

**質問** これまでの待機児童解消の施策について伺う。

**答弁** 伊波こども部長 今年度から待機児童班を設置。平成27年4月から平成29年度現在までに、創設園が3カ所、増改築による建てかえが2カ所、増築2カ所、分園3カ所、小規模保育事業所4カ所、認可化3カ所が整備され、852人の定員を確保した。

**質問** 平成30年から平成31年までの施設計画及び解消児童数の予想を伺う。

**答弁** 伊波こども部長 全体計画では創設・分園・小規模保育事業所等を26カ所予定。約1,000人の定員確保を計画。平成31年度4月1日までは創設5カ所、増改築1カ所、分園を1カ所から5カ所、小規模保育事業所を3カ所から4カ所予定。合計で710人の定員確保を計画している。

**質問** 今後の公立幼稚園の方向性について伺う。

**答弁** 伊波こども部長 今後の公立幼稚園の方向性として、赤道幼稚園で3歳児からの受け入れを行い、今後さらに拡充したい。国では3歳児からの幼児教育・保育の無償化を議論しており、その動向も視野に入れ、認定こども園への移行を検討したい。

**三 社会体育施設について**

**質問** 具志川総合体育館の改築計画について伺う。

**答弁** 宮城教育部長 当該体育館は経年劣化により、コンクリート剝離や雨漏りなどにより一部で使用を制限している。教育委員会では、今年度、新総合体育館整備基本方針を10月の定例教育委員会会議と庁議に提案し、早期の整備と市民の意向を踏まえたスポーツ施設の機能や市民の健康づくりに活用できる施設整備に取り組んでいきたい。



新政クラブ  
佐久田 悟

- 一 安心・安全な「まちづくり」への環境整備と事件・事故の軽減対策について
- 二 「地域防災コミュニティ」構築へ向けた取り組みについて
- 三 「地域包括ケアシステム」これまでの事業展開の実績と課題について
- 四 「うるま市生涯学習・文化振興センター」の運営状況と施設の課題について

**一 安心・安全な「まちづくり」への環境整備と事件・事故の軽減対策について**  
**質問** 防犯カメラ整備計画でこれから予定されている設置台数について。

**答弁** 上門市民部長 沖縄安全対策事業費補助金を活用し、市内各所に55台を設置予定。

**質問** 公用車の車両事故と公共物整備不備による事故の件数について。

**答弁** 天願企画部長 過去5年間で車両事故21件、道路、公共施設等ふぐあいによる事故は8件。

**質問** 防犯カメラ同様、事件事故公共物の危険箇所の早期把握のためにも公用車へのドライブレコーダー設置も検討すべきでは。

**答弁** 天願企画部長 環境パトロール車6台に設置されているが公用車一般車両への設置について他市の状況、効果等を含め検証したい。

**二 「地域防災コミュニティ」構築へ向けた取り組みについて**

**質問** 与那城、西原、饒辺等の公民館も市の地域防災計画に指定・一時避難場所への指定位置づけを訴えたが、その対応は。

**答弁** 天願企画部長 今後、想定被害状況や想定避難者数、施設の状況等を注視し調査検討したい。

**質問** 県の防災計画見直しの中に与那城区防災コミュニティセンターの設置も合わせて県へ訴えていただきたい。

**答弁** 天願企画部長 一時避難所として指定していただけるよう今後も県にしっかりと要望したい。

**質問** 米軍基地関連の事件・事故が頻繁に起こる状況で防災係と基地渉外係を一括の課にして職員数や対応は十分なのか。

**答弁** 天願企画部長 業務内容、業務量を勘案し職員の増員が必要であれば行政改革推進本部へ要望し議論してまいりたい。

**三 「地域包括ケアシステム」これまでの事業展開の実績と課題について**

**質問** 市内5カ所に設置された地域包括支援センターの課題等について。

**答弁** 上原福祉部長 保健師、主任ケアマネージャー、社会福祉士の専門職の人材確保及び配置に苦慮している。

**質問** 介護サービス事業所の人材不足が問題となっている。介護人材マッチングや介護定着支援事業もしっかり取り組む課題だと考えるが対応を伺う。

**答弁** 上原福祉部長 関係団体等と連携協力し職員募集情報の提供、市内介護施設合同就職説明会等の実施が考えられる。

**四 「うるま市生涯学習・文化振興センター」ゆらてく」の運営状況と施設の課題について**

**質問** 文化振興センター「ゆらてく」での行事開催に際し、お年寄りや障がいのある方々への工夫も必要だと考えるが。

**答弁** 宮城教育部長 セキュリティ要員の増員、2階会場への誘導や展示方法の工夫、雨よけの屋根、日よけ対策等の設置等、担当部署で検討し前向きに取り組むたい。



いぶきの会  
なかほど 仲程  
たかし 孝

- 一 赤道区内への防災公園整備について
- 二 県道224号線員志川環状線への信号機設置について
- 三 兼箇段区内農地への冠水被害の対応について
- 四 米原区内排水路の新設について
- 五 米原区内河川の環境整備について
- 六 赤道区内道路の安全対策について

**質問** 赤道区より提出されている防災公園新設要請書の願意を受けて、当局の見解を伺う。

**答弁** 目取真都市建設部参事 市の整備方針としては利活用できる公園がない行政区を優先的に進めることとしており、要望された各地域に理解をお願いしている。

一 県道224号線員志川環状線への信号機設置について

**質問** 兼箇段自治会及びJAおきなわ虹のホールうるま所長連名で信号機設置の要請がなされているが当局の対応を伺う。

**答弁** 上門市民部長 うるま警察署と連携し、できる限り早期の信号機設置に向け取り組みたい。

三 兼箇段区内農地への冠水被害の対応について

**質問** 市道4002号線道路から大雨による泥水が排水路を越え、菊畑に浸入し被害に遭っている。道路側溝や雨水排水施設の改良が不可欠だと認識だが今後の対応は。

**答弁** 島袋都市計画部長 横断溝の設置や下流菊畑への流入防止のアスカーブなどを検討したい。

**質問** 兼箇段自治会から農地への河川冠水被害への対策という要請が出ている。当局の対応を伺う。

**答弁** 佐久川経済部長 当面は排水路にかかる橋を撤去し、雨水の流れを良くする事で緩和できると考え、橋を利用する関係者の同意取得が得られ次第、撤去工事に着手したい。

四 米原区内排水路の新設について

**質問** 要請箇所隣接した土地に住宅新築を準備する市民がおり、排水路新設は喫緊な課題である。特殊な事情に鑑み、早急に新たな排水路整備を行うべきと考えるが所見を伺う。

**答弁** 目取真都市建設部参事 事業化に向けては多くの課題があり、期間を要する。しかしながら地権者が土地の提供に前向きであることから、自治会と調整を図りながら維持管理の範疇による対応の可能性を検討したい。

五 米原区内河川の環境整備について

**質問** 米原自治会要請の河川底の雑草・土の撤去清掃依頼について当局の対応を伺う。

**答弁** 佐久川経済部長 次年度以降に草刈りを行い、しゅんせつについては土砂の堆積状況を確認し、実施を検討したい。

六 赤道区内道路の安全対策について

**質問** 白線表示の引き直しについて早急に行うべきと考えるが。

**答弁** 上門市民部長 地域とも連携し、うるま警察署へ早急に引き直しの要請を行う。

**質問** 交差点のカラー舗装や道路反射鏡、安全ポールの設置等も有効ではないか。

**答弁** 島袋都市建設部長 道路反射鏡については、修繕や調整で対応可能と考えている。安全ポールやカラー舗装については、うるま警察署の意見を参考に有効性を検討したい。

平成29年12月第119回うるま市議会(定例会)議決結果

議案番号	案 件 名	提案者	議決日	議決結果
報告第 17 号	放棄した債権の報告について(住宅使用料)	市 長	12月6日	報 告
報告第 18 号	専決処分の報告について(原状回復費請求事件の和解)	//	//	//
報告第 19 号	専決処分の報告について(下水道損害賠償事件)	//	//	//
報告第 20 号	専決処分の報告について(車両事故)	//	//	//
報告第 21 号	専決処分の報告について(車両事故)	//	//	//
議案第 91 号	平成29年度うるま市一般会計補正予算(第6号) (補正額:1,402,164千円 補正後予算:57,679,196千円)	//	12月12日	原案可決
議案第 92 号	平成29年度うるま市国民健康保険特別会計補正予算(第3号) (補正額:943千円 補正後予算:21,484,991千円)	//	//	//
議案第 93 号	平成29年度うるま市介護保険特別会計補正予算(第2号) (補正額:△875千円 補正後予算:9,831,499千円)	//	//	//
議案第 94 号	平成29年度うるま市公共下水道事業特別会計補正予算(第2号) (補正額:3,472千円 補正後予算:2,767,267千円)	//	12月21日	//
議案第 95 号	平成29年度うるま市水道事業会計補正予算(第2号)	//	//	//
議案第 96 号	下水道損害賠償事件の損害賠償額を定め和解することについて	//	//	//
議案第 97 号	指定管理者の指定について(シビックセンター学童クラブ)	//	//	//
議案第 98 号	指定管理者の指定について(うるま市IT事業支援センター)	//	//	//
議案第 99 号	農水産業振興戦略拠点施設第1期工事(建築)請負契約についての議決内容の一部変更について (変更前金額:486,216,000円 変更後金額:507,405,600円)	//	//	//

## 平成29年12月第119回うるま市議会(定例会)議決結果

議案番号	案 件 名	提案者	議決日	議決結果
議案第100号	うるま市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例 (地方公務員の育児休業等に関する法律の一部改正に伴う条例改正)	市 長	12月21日	原案可決
議案第101号	うるま市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例 (平成29年人事院勧告及び沖縄県人事委員会勧告に鑑み、市職員の給与を改定するための 条例改正)	//	//	//
議案第102号	うるま市特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例 (市特別職の職員で常勤のもの期末手当を改定するための条例改正)	//	//	//
発議第 24 号	米原子力潜水艦のホワイト・ビーチ寄港に反対する意見書	喜屋武 力 議員 外9名	12月1日	//
発議第 25 号	米原子力潜水艦のホワイト・ビーチ寄港に反対する抗議決議	//	//	//
発議第 26 号	在沖米海兵隊員による飲酒運転死亡事故に関する意見書	//	12月21日	//
発議第 27 号	在沖米海兵隊員による飲酒運転死亡事故に関する抗議決議	//	//	//
発議第 28 号	米軍CH-53Eヘリコプターの窓落下事故に関する意見書	大城 直 議員 外9名	//	//
発議第 29 号	米軍CH-53Eヘリコプターの窓落下事故に関する抗議決議	//	//	//
発議第 30 号	うるま市議会議会改革調査特別委員会の設置について	喜屋武 力 議員 外5名	//	//
報 告	うるま市議会議会改革調査特別委員会委員の選任について (委員長:名嘉眞 宜徳 副委員長:仲程 孝 委員:奥田 修 下門 勝 又吉 法尚 中村 正人 松田 久男 仲本 辰雄 金城 加奈栄 玉榮 登次)	議 長	//	選 任 (10人)
陳情第 63 号	こどもの医療費助成制度に係る意見書採択についての陳情書(取下げ)	沖縄県社会 保障推進協 議会 会長 新垣 安男	12月12日	承 認
陳情第 65 号	平成30年度福祉施策及び予算の充実について(要請)	沖縄県社会 福祉施策・予 算対策協議 会 会長 湧川 昌秀	12月21日	一部採択
陳情第 66 号	子どもたちの未来を守るための施策を求める要請	沖縄県母親 大会実行委 員会 共同代表 瀬底 律子 久手堅幸子 金城 幸子	//	//
陳情第 67 号	要請書(期日前投票の趣旨について)	照屋 純	//	趣旨採択
陳情第 69 号	保育行政に関する陳情書	うるま市法 人保育園連 盟会長 勝連 民人	//	採 択



## 米国原子力潜水艦のホワイト・ビーチ寄港に反対する意見書及び抗議決議の要請事項

1. ホワイト・ビーチへ米国原子力軍艦を寄港させないこと。
2. 米国原子力軍艦の寄港については明確な説明責任を果たすこと。
3. 日米地位協定の抜本的改定を行うこと。



栈橋に接岸された原潜オクラホマシティ

## 米軍CH-53Eヘリコプターの窓落下事故に関する意見書及び抗議決議の要請事項

1. 事故原因を徹底究明し、速やかに公表するとともに、公表されるまでの間の飛行を停止すること。
2. 実効性のある再発防止策を講じ、実施状況を明らかにすること。
3. 普天間基地の1日も早い閉鎖返還と5年以内の運用停止を実現すること。
4. 日米地位協定を抜本的に改定すること。

## 在沖米海兵隊員による飲酒運転死亡事故に関する意見書及び抗議決議の要請事項

1. 被害者遺族への謝罪及び完全な補償を速やかに行うこと。
2. 事故に至る経緯や米軍車両と米兵の管理実態を明らかにすること。
3. 在沖米軍人・軍属等の綱紀粛正、事件・事故の再発防止に向けて、実効性のある抜本的な施策を講ずること。
4. 在沖米軍基地の整理・縮小を行うこと。
5. 日米地位協定を抜本的に改定すること。

※紙面の都合上、上記意見書及び抗議決議は要請事項のみを掲載しました。(詳しくは、市ホームページをご覧ください。)

## 意見書とは？

地方公共団体の公益に関することについて、議会の意思として決定した意見や希望をまとめた文書のことです。市議会ではこのような意見書を地方自治法第99条の規定に基づき、内閣総理大臣、国会、関係行政庁に提出することができます。

議会の議決に基づき提出された意見書は法的拘束力をもたないものの、住民の代表である議会の総意として尊重されます。

## 市議会をもっと身近に！

無料アプリ「マチイロ」は、市が発行する市議会だよりや市広報紙をスマートフォンなどで閲覧するソフトです。アプリの利用方法は、次のQRコードをダウンロードしてください。

1 「マチイロ」のアプリをインストールします。

2 居住地を「うるま市」に設定します。これで設定終了です。

### 《平成29年第119回12月定例会傍聴人数》

12月	1日(金)	3人
	6日(水)	0人
	11日(月)	2人
	12日(火)	1人
	13日(水)	3人
	14日(木)	6人
	15日(金)	5人
	18日(月)	1人
	19日(火)	1人
	21日(木)	0人
合計		22人

### 《平成30年第120回1月臨時会傍聴人数》

1月	11日(木)	4人
----	--------	----

アンドロイドの場合



iphone、ipadの場合



## 平成30年1月第120回うるま市議会(臨時会)議決結果

議案番号	案 件 名	提案者	議決日	議決結果
発議第1号	米軍UH-1Yヘリコプターの伊計島不時着に関する意見書	喜屋武 力 議員外8名	1月11日	原案可決
発議第2号	米軍UH-1Yヘリコプターの伊計島不時着に関する抗議決議	//	//	//

## 米軍UH-1Yヘリコプターの伊計島不時着に関する意見書

平成30年1月6日午後4時過ぎ、米軍普天間飛行場所属のUH-1Yヘリコプターが本市伊計島の海岸に不時着した。更にその2日後、AH-1Z攻撃ヘリコプターが読谷村儀間の一般廃棄物最終処分場敷地内に不時着した。

伊計島での不時着に関し、米軍は「警告灯が点灯したので、事故を避けるため緊急着陸した」と説明しているが、現場は、100メートルほど先に住宅地があり、一步間違えば住民を巻き込む大惨事につながりかねず、市民に大きな不安を与えたことは、断じて容認できない。

うるま市上空は、米軍嘉手納飛行場や普天間飛行場を発着する軍用機の飛行経路となっており、昭和34年の宮森小学校ジェット戦闘機墜落死亡事故や昭和36年の字川崎のヘリコプター及びジェット戦闘機墜落死亡事故が起きている。昨年は、1月に今回と同じ伊計島の農道に米海兵隊AH-1Z攻撃ヘリコプターが不時着した。その後も、CH-53E大型輸送ヘリコプターが東村高江に不時着した後炎上する事故や、MV-22オスプレイが伊江島補助飛行場、石垣空港に緊急着陸するなど、様々な軍用機のトラブルが相次いで発生し、市民・県民の不安と恐怖は極限に達している。

本市議会では、これまでも米軍の事件・事故が発生するたび、米軍や関係機関に対して厳重に抗議するとともに、事故の再発防止等を強く要請したにもかかわらず一向に改善されず、またしてもこのような軍用機の不時着が発生したことは、安全管理に対する米軍当局の認識の低さを露呈するものであり、激しい憤りを覚えるものである。

よって、本市議会は、市民の生命・財産を守り、安心・安全な生活環境を確保する立場から、今回の不時着に対し、厳重に抗議するとともに下記事項について強く要請する。

## 記

1. 原因を徹底的に究明するとともに再発防止策を講じ、迅速に公表すること。
2. 普天間飛行場に所属する全機種 of 飛行を停止し、整備点検等安全管理の徹底を図ること。
3. すべての軍用機の住民居住地域上空での飛行を全面的に禁止すること。
4. 在沖米海兵隊の整理・縮小を図ること。
5. 日米地位協定を抜本的に改定すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成30年1月11日

沖縄県うるま市議会

意見書のあて先 衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣 外務大臣 防衛大臣

沖縄及び北方対策担当大臣 外務省沖縄担当大使 沖縄防衛局長

抗議決議のあて先 駐日米国大使 在日米軍司令官 在日米軍沖縄地域調整官 在沖米国防領事

※「米軍UH-1Yヘリコプターの伊計島不時着に関する抗議決議」の内容は、意見書と同様であるため掲載していません。(市ホームページをご覧ください。)



砂浜に不時着したUH-1Yヘリコプター

## 平成29年度常任委員会行政視察

### 企画総務委員会

【視察日】平成29年7月11日(火)～14日(金)

【視察委員】(委員長)松田久男(副委員長)大城直  
(委員)伊盛サチ子、喜屋武正伸、永玉栄靖  
仲程孝、仲本辰雄、西野一男

【視察先及び研修内容】

- 1 福岡県宗像市：基金運用について
- 2 大阪府大阪市：①入札契約コンプライアンス・アクションプランについて②スマホを使った市税のクレジットカード納付サービスについて
- 3 和歌山県田辺市：救急安心センターサービスについて



大阪市役所(大阪府)

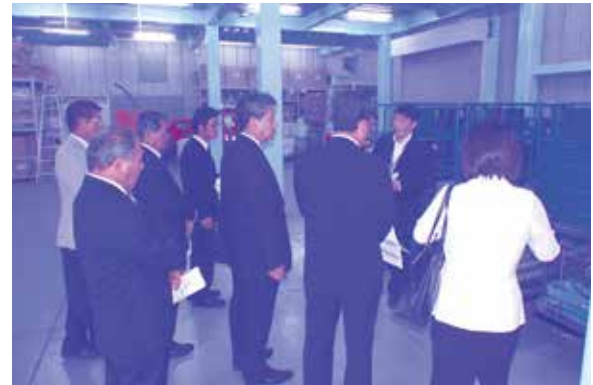
### 建設委員会

【視察日】平成29年5月10日(水)～12日(金)

【視察委員】(委員長)金城勝正(副委員長)下門勝  
(委員)金城加奈栄、高江洲賢治、玉榮登次  
徳田政信、名嘉眞宜徳

【視察先及び研修内容】

- 1 神奈川県南足柄市：パークゴルフ場の管理運営について(パークゴルフ場の整備状況及び管理方法。施設を活用したイベント等の企画)
- 2 千葉県市川市：広尾防災公園について(広尾防災公園の概要とその特徴について)



広尾防災公園(市川市)

### 教育福祉委員会

【視察日】平成29年10月10日(火)～12日(木)

【視察委員】(委員長)佐久田悟(副委員長)伊波良明  
(委員)又吉法尚、喜屋武力、伊波洋、中村正人  
東浜光雄

【視察先及び研修内容】

- 1 大阪府泉南市：医療・介護等連携事業について(2025年を見据えた地域包括ケアシステムの構築)
- 2 大阪府和泉市：英語教育の推進について(グローバル化に対応した英語力の基盤づくり)
- 3 大阪府池田市：小中一貫教育の推進について(特色ある教育活動、家庭や地域の役割、指定避難所としての機能)



ほそごう学園(池田市)

### 市民経済委員会

【視察日】平成29年7月5日(水)～7日(金)

【視察委員】(委員長)平良榮順(副委員長)幸地政和  
(委員)奥田修、荻堂盛仁、比嘉敦子、宮城一寿  
宮里朝盛

【視察先及び研修内容】

- 1 広島県広島市：牡蠣の養殖について(牡蠣養殖の概要、牡蠣を生かした観光振興等)
- 2 岡山県岡山市：好適環境水について(好適環境水の研究内容、好適環境水による養殖等)
- 3 福岡県宗像市：道の駅むなかたについて(九州北部豪雨のため中止)



岡山理科大学(岡山市)

## うるま市議会議会改革調査特別委員会を設置しました。



平成30年1月15日に開催した委員会

うるま市議会では、議会改革に関する調査・検討を行うため、地方自治法第109条及びうるま市議会委員会条例第5条の規定により特別委員会を設置しました。（平成29年12月21日）

（委員長）名嘉眞宜徳 （副委員長）仲程孝

（委員）仲本辰雄、又吉法尚、玉榮登次、金城加奈栄  
中村正人、松田久男、下門勝、奥田修

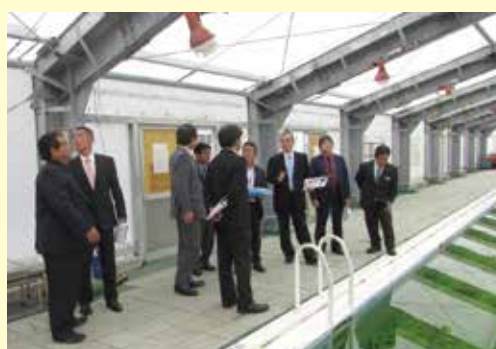
## 平成29年度市議会議員・職員研修会

平成29年10月19日(木)、アートホテル石垣島にて『議会における「質問力向上」』と題し、「議会改革」「二元代表制における一般質問が果たすべき役割」「議会図書室の充実」「所管事務調査と一般質問の連動する制度構築」について、先進地等の事例を通して説明があり、一般質問のあり方や事務局職員の補佐機能としての役割、所管事務調査の取り組み方などを学びました。



講師：高沖秀宜氏

（三重県地方自治研究センター上席研究員兼事務局長）



勝連B&amp;Gセンタープール

## 教育福祉委員会 所管事務調査を実施!!

【調査日】平成29年12月7日（木）午後3時

【場所】①勝連B & G海洋センター

②勝連総合グラウンド ③勝連地区公民館

【目的】整備から30年以上経過したスポーツ施設の現状や利用状況を把握するとともに管理体制を調査しました。また、シビックセンター学童クラブが設置される勝連地区公民館では、現状把握と事業の進捗状況を調査しました。

## 中部市議会議長会議員・事務局職員研修会

平成30年1月25日(木)、株式会社ファーマーズ・フォレスト代表取締役長 松本謙氏を迎え「地方創生下における稼ぐ地域の仕組みづくり～うるま市農水産業振興戦略拠点施設の目指す方向性～」をテーマに御講演いただきました。中部の振興に関する諸問題の解決のため、地域の展望、市町村間の協力や、官民連携に係る積極的な島おこし等、食と農業を軸とした地域の活性化を積極的に行い、「うるま市を元気にする」ことを目標とする取り組みを学びました。



生涯学習・文化振興センター「ゆらてく」

## 【政治家の寄附行為は法律で禁止】

政治家の時候の挨拶状、中元や歳暮、各種大会への寄附などは、**公職選挙法で禁止**されております。また、有権者が求めてもいけません。市民の皆様のご理解とご協力をお願いします。

【2月定例会は2月21日(水)から開会しております】